平成24年度 沖縄振興交付金事業計画(沖縄振興特別推進交付金)

交付申請添付用

(単位:千円) 交付限度額 交付金交付額 市町村分総額 うち当該団体配分額 既計上額 ① 追加額② 合計額 (①+②) 地方公共団体名 中城村 30,300,000 400,000 400,000 400,000

(畄位·千円)

															(単位:千円)			
		交付対象事業等		事業	計画	事	業期	事業 終期	総事業費	交付対象事業	業費				交付対象外	振興計画		内諾日
	No.	の名称	交付対象事業等の概要 	分類	期	年	月年	∓ 月			交付金交付額	沖縄県 市町村 その他		経費	該当箇所	備考	月日	
			A 計						516, 824	510, 594	400, 000	0	110, 594	F 0	6, 230	早。即《垻》日		
1		吉の浦周辺施設整備 事業	中城村においては、吉の浦会館や吉の浦公園を含む 周辺地域を豊かな暮らしサービス拠点(中央地区)と して公共・公益施設の機能適正化を図り、村民生活の 利便性を高め、村のタウンセンターとして拠点形成を 進めている。 本事業においては、塩害や台風被害のため、雨漏り 等が発生している吉の浦会館やキャンプ誘致等の課題 となっている体育施設の充実・強化を図る。	^	1	24	10 2	5 3	115, 680	115, 680	92, 544	0	23, 136	0	0	3 5 (2) 1		
	1	吉の浦会館施設機能 強化事業	村民のスポーツや学習、サークル活動等の拠点となっており、利用者が増加している吉の浦会館について、塩害や台風被害による破損箇所を修繕するとともに太陽光発電システムを導入する等、機能強化を図る。	^	1	24	10 2	5 3	102, 135	102, 135	81, 708	0	20, 427	0	0	3 5 (2) 1		7 31
	2	吉の浦体育館施設機 能強化事業	サッカーをはじめとするスポーツキャンプの誘致に 資するとともに村民の健康づくりに活用するため、吉 の浦体育館内にトレーニングジムを設置する。	1	1	24	10 2	5 3	13, 545	13, 545	10, 836	0	2, 709	0	0	3 3 (2) †		7 31
2		護佐丸歴史資料図書 館の整備事業	沖縄や中城村の歴史や文化、世界遺産等について村 民等が学ぶ場所として、また、村内外に広く知らしめ る情報発信拠点として、護佐丸歴史資料図書館の建設 を行う。なお、当該施設は、災害時に地域住民等の身 の安全を確保するため、「防災タワー」を兼ねた複合 施設とする。	IJ	4	24	9 2	8 3	116, 227	116, 227	92, 981	0	23, 246	0	0	3 1 (4) 7		6 29
3		護佐丸島むん農業活 性化事業	生産効率及び品質の向上、安定生産等に向けた各品 目の課題解決を図るため、設備導入、施設整備、品種 選抜などを実施する。	n	1	24	9 2	5 3	37, 660	31, 430	25, 143	0	6, 287	0	6, 230	3 3 (7) 7		
	1	トマトの安定生産に 向けた取組	トマトの品質向上及び作業効率の向上を図るため、 栽培施設へ灌水設備及び防除機を導入する。	n	1	24	9 2	5 3	2, 990	2, 392	1, 913	0	479	0	598	3 3 (7) 7		6 29
	2	島人参の安定生産に 向けた取組	中城村ブランドである島人参の安定生産を目指し、 収穫機械の導入、品種管理圃場及び平張り施設の整 備、品種選抜の実施、土壌消毒器による土壌病害対策 等を行う。	Λ	1	24	11 2	5 3	6, 510	6, 510	5, 208	0	1, 302	0	0	3 3 (7) 7		6 29

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

²⁾事業期間は、計画の期間である10年以内とする。 3)「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

									総事業	* 弗								1	
				事	計	事	業期	事業 終期		F. 其	÷446±	w				 / + -	振興計画		内諾日
ı	No.	交付対象事業等 の名称	交付対象事業等の概要	業分	計画期	71	,,,				交付対象事業		1	各 和索		交付対象外 経費	該当箇所	備考	
		0.5 4급 네가		分類		年	月	年月	₃			交付金交付額	 沖縄県	負担額 市町村	その他				月日
						·	,,		A		В	С	D	E	F	G	章節項目		,, .
	3	キャベツの安定生産 に向けた取組	キャベツの生育環境改善及び作業効率の向上を図る ため、定植機、播種機、運搬機の導入を支援する。	Λ	1	24	9	25 3	3	7, 160	5, 728	4, 582	0	1, 146	0	1, 432	3 3 (7) 7		6 29
	4	輪ギクの安定生産に 向けた取組	輪ギクの作業効率向上および生産拡大を図るため、 施肥作業と選別・調整作業の機械化を実施する。	Λ.	1	24	9	25 3	3	21, 000	16, 800	13, 440	0	3, 360	0	4, 200	3 3 (7) 7		6 29
4		とよむ中城産業まつ り事業	中城村内で生産、製造又は提供される産業製品を村内外に紹介し、販路拡大を図るため開催される「とよむ中城産業まつり」を支援する。	11	1	24	8	25 3	3	5, 000	5, 000	4, 000	0	1, 000	0	0	3 3 (7) 4		7 31
5		スク整備事業	村民の「安心・安全」な生活環境を確保するため、 地域防災計画の全面改訂、ハザードマップの見直し等 を行うとともに、災害時の避難路整備や緊急避難広場 の整備を行う。 また、Jアラートの自動起動機導入のほか、砂災害 危険区域外の周辺地域においても防災無線の放送エリ ア拡充を行う。	V	1	24	9	25 3	3 14	18, 109	148, 109	118, 486	0	29, 623	0	0	3 2 (4) 1		
		中城防災行政無線の 撤去及び増設工事	県事業の対象となる土砂災害危険区域以外の地域に おいても災害情報の伝達手段を確保するため、スピー カーや増強アンプ等を設置し、防災無線放送エリアを 拡充する。	ν	1	24	11	25 2	2 1	1, 877	11, 877	9, 501	0	2, 376	0	0	3 2 (4) 1		7 31
		防災行政無線Jア ラート整備工事	災害や有事の際、通信衛星から村に送信される緊急 情報 (Jアラート)を防災行政無線で村民等に瞬時に 伝達するため、自動起動機を設置する。	V	1	24	11	25 2	2	6, 448	6, 448	5, 158	0	1, 290	0	0	3 2 (4) 1		7 31
	3	地域防災計画策定	海岸線を有し、毎年、台風の襲来を受ける本村において、住民等の避難誘導を図るため、地域防災計画の 全面改訂及びハザードマップの見直しを行う。	V	1	24	10	25 2	2	4, 584	4, 584	3, 667	0	917	0	0	3 2 (4) 1		6 29
		災害対策避難路整備 事業	海岸線に近い本村における台風や津波等の対策として、避難路を整備し、児童等の安全を確保する。	ν	1	24	9	25 3	3	25, 200	25, 200	20, 160	0	5, 040	0	0	3 2 (4) 1		6 29
	5	南上原地内緊急災害時避難広場整備事業	台風や大規模地震等の自然災害や有事の際に、地域 住民や観光客の安全安心を確保するため、緊急避難広 場を整備する。	ν	1	24	10	25 3	3 10	00, 000	100, 000	80, 000	0	20,000	0	0	3 2 (4) 1		9 4
6		教育・子育て環境づ くり整備事業	地域特性を活かした教育を推進するため、郷土の歴 史・文化、伝統音楽、情報通信等の学習環境の整備を 図るとともに、特別教育支援員及び英語指導補助員の 配置等を実施する。また、子育て支援として相談体制 の強化やボランティア育成に取り組む。	Ŧ	10	24	10	34 3	8	66, 172	66, 172	44, 466	0	21, 706	0	0	3 5 (4)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

				=	=1		業	事業	É	総事業費											内諾日
		交付対象事業等	- 11 1 1 2 - Wester - 100 -	争業	計画期	始	期	終期	月		交付対象事業	業費				交付対象外		振興計画		,444.	內話口
ľ	No.	の名称	交付対象事業等の概要	分類	期							交付金交付額		負担額		経費	i	該当箇所	'Л	備考	
				類	間	年	月	年	月				沖縄県	市町村	その他						月日
	1		「郷土の歴史・文化についての学習」を充実させるた							Α	В	С	D	Е	F	G	草	節項	目		
	1		め、小中学校の教材等を編纂する。今年度は小学生向け教材の企画検討、執筆者編集委員会の設置等を行う。平成25年度末に小学生向け教材の納品を行い、平成26年度末に中学生向け教材の納品を行う予定である。	Ŧ	3	24	10	27	3	1, 983	1, 983	1, 586	0	397	0	0	3	5 (4)	1		7 31
	2		児童生徒が、コンピューター等の情報手段に慣れ親 しみ適切に活用できるよう、情報支援員の配置やコン ピュータの設置等により環境を整備する。	Ŧ	10	24	11	34	3	24, 734	24, 734	11,842	0	12, 892	0	0	3	5 (4)	r		
	3	きめ細かな児童生 徒支援事業	特別に支援を要する児童生徒や学習が遅れ気味の児童生徒について、個に応じたきめ細かな支援を行うため、特別教育支援員や学習支援員を各学校に配置する。 また、家庭の理由で不登校になる児童生徒が多いため、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーを配置し、児童生徒と保護者に対して、精神的にきめ細かく支援する体制を整備する。	Ŧ	10	24	11	34	3	4, 917	4, 917	3, 933	0	984	0	0	3	5 (3)	7		
	4	国際理解人材育成 事業	学校の外国語活動及び国際教育を充実させるために 英語指導の補助員を配置する。	Ŧ	10	24	11	34	3	1, 336	1, 336	1, 068	0	268	0	0	3	5 (4)	r		
	5		児童生徒が沖縄の文化である歌や三味線をはじめ、 様々な音楽を継承するために、楽器等を購入し、音楽 の授業やクラブ活動等の環境を整備する。	Ŧ	1	24	11	25	3	5, 028	5, 028	3, 498	0	1, 530	0	0	3	5 (4)	1		
	6	学校施設窓ガラス遮 熱対策事業	児童等の学習環境の改善等を図るため、学校の窓ガラスに加工を施し、亜熱帯特有の強い日差しから健康被害をもたらす紫外線と、温度上昇をさせる赤外線など、日中の教室の授業を阻害する無益な太陽光を遮断して、快適で健康的な環境を提供する。	Ŧ	1	24	10	25	3	19, 404	19, 404	15, 523	0	3, 881	0	0	3	5 (3)	Ď		6 29
	7	児童館・子育て支援 センター強化事業	子育ての不安を解消し、子供たちへの虐待を防ぐため、相談体制の強化を図るとともに、地域のボランティア育成を強化する。	<	10	24	10	34	3	8, 770	8, 770	7, 016	0	1, 754	0	0	3	2 (2)	1		9 4
7			戦災滅失した沖縄戸籍等の整備の基礎となった沖縄 戸籍関係書類は、戸籍整備資料(仮戸籍・届書類 等)、臨時戸籍、福岡仮戸籍・戸籍の附票があり、こ れらは約37,000枚の紙原本として保管されている。こ れらの書類をイメージ化し磁気データとして保存する ことにより紙原本劣化による散逸の危険性を防ぐ。	y	1	24	10	25	3	24, 976	24, 976	19, 980	0	4, 996	0	0	3	2 (5)	1		9 4
8		プロジェクト	中城村に建設中の吉の浦火力発電所は、沖縄で初めて導入されるLNG(液化天然ガス)を燃料として発電を行う。液化された天然ガスが気化する際に発生する廃熱を中城村の地域振興と地域エネルギーシステムの確立に利用するため琉球大学及び中城村商工会の産官学連携により共同研究を行う。	J	2	24	11	26	3	3, 000	3, 000	2, 400	0	600	0	0	3	3 (5)	7		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。